日本共産党杉並区議会議員

こんに<u>ちは</u>

2023年12月3日 **No.158** 日本共産党杉並区議団控室 3312-2111 090-9325-5676 sakaimasae.0507@gmail.com

されました。わが党区議団も再三にわたり提案し

てきたことであり、多くの高齢者に活用されてい

した。



補聴器購入費助成制度の利

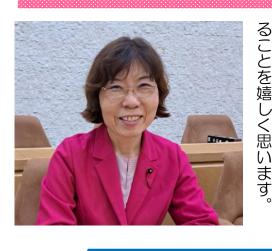
多く追加予算も

こえの支援についても質問しました。

月17日に行った一般質問では、

高齢者の聞

ラブのF7 営 Walley College



補聴器購入費助成を 実施している区 7区(杉並区+16区) 実施予定·検討

が多く、区議会第3回定例会には追加予算も計上 800円が助成されています。 上限で45700円、課税世帯の方に上限で22 ることです。 制度が開始されました。 住民税非課税世帯の方に と推計されています。難聴になると、コミュニケ にもなりやすくなります。 会的にも孤立しやすく、ひきこもったり、 ーションがとりにくくなり、家庭のなかでも、 難聴の人への対処方法の一番は、 杉並区では、今年の6月から補聴器購入費助 現在、70歳以上の高齢者の半数は加齢性難聴 制度を利用する人 補聴器をつけ 認知症 社

杉並区でも、

認定

を強化するよう求め 補聴器技能者の支援 区 は、



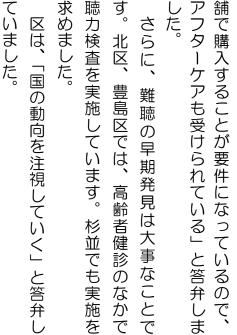
舗で購入することが要件になっているので、 「認定補聴器技能者が配置している店

聴力検査を実施しています。 す。北区、 求めました。 さらに、 豊島区では、 高齢者健診のなかで 杉並でも実施を

めていきます。 今後も、高齢者の聞こえの支援の拡充を求

認定補聴器技能者の調整 支援が重要!

行しているところがあります。 重要です。他区では、 装着の後は、認定補聴器技能者の調整・支援が 外している」という声も聞きかれます。 を購入後も位置づけ、 補聴器を買ってもなかなか合わず慣れない。 方 制度を利用して購入した区民からは、 「アフターケア証」 認定補聴器技能者の支援 補聴器 を発





童館廃止を見直し 子どもの居場所づくりへ

までに

館

削

減する方

館 前

 \blacksquare

中

 \boxtimes

政

 \mathcal{O}

あった児童館

を今年度 もとで、

1

補正予算(第5号)の主な内容

- ■子どもの居場所づくりの推進 532万5千円
- ・子どもの意見を聞き「(仮称) 杉並区子どもの居場所 づくり基本方針」の策定に向けた取り組みを進める
- ■セーフティネット住宅の家賃低廉化への補助 36万3千円
- ・住宅確保要配慮者のみが入居可能なセーフティネット 専用住宅の賃貸人に対し、家賃を引き下げた差額を補助 補助対象専用住戸数 令和5年度 3戸 補助金額 1戸あたり月額4万円を上限に補助
- 5369万9千円 ■感染症予防・発生時対策
- ・新型コロナ感染症類型変更に係る移行期間の延長(R 5年9月末までからR6年3月末までに変更)に伴い、 区内医療機関にたいする休業期間経営継続支援事業補助 金及び入院患者受入加算事業補助金の追加経費
- 129万8千円 ■特別支援教育
- ・肢体不自由児童生徒対応に係る階段昇降機購入経費
- ■国際理解教育の推進
- 603万7千円
- ・外国人児童生徒への日本語 指導に係る経費
- ■帯状疱疹ワクチン助成経費 6952万5千円
- ・実績増に伴う追加経費
- ■まちの湯ふれあい入浴 409万円
 - 実績増に伴う追加経費



針を進め 廃止計画をいったん休止し、 てい ま 岸本区長は

館や子ども食堂などを利用する小中学生 実施するとしています。 意見聴取や無作為抽出アンケー ような居場所を求めているのか、 のヒアリングやアンケート調査 今回の補正予算では、 すでに児童館が廃止された地域での 子ども自身がど トなどを 一のほ

子どもを対象に

 \mathcal{O}

リング調査

・ト実施

の 補

正予算が提案されま

第

4

例

会

に

22

12

億

9 定

689万9千

白 事

低所得者に対する

どもの居場所づくり基本方針

補正予算には

「(仮)

称)

の策定の関連経費が計上され

ました。

一議団が求めてきた、

を進めてきました。 検証 就

盛り込まれました。 ーネット住宅の家賃低廉化 への セイフテ 補助

康の話 冬の水分補

思います。 大切ですね。 師走に入り、 気温も下 忙しい日々を送っていらっし がってきまし たの 風邪予防 しゃると

です。 風邪をひかないためにも、 冬場の水分補給が

も

っても同じです で、2~ 2・2 ℓ の水分摂取をし、 ぐらいの量の水分を排出しています。 人の身体の 60%は水分です。 日食べ物や飲み 便、 季節が変わ 汗などで同

ますが、冬はあまり意識しなくなります 熱中症予防のため水分補給を意識 的に

冬の水分補給が、 風邪予防になります 大事な理由を挙げてみます。

侵入を防ぎます。また、侵入したウイルスを痰 や鼻水として外に排出します 補給で、のどや鼻の粘膜をうるおしウイルスの 50%以上になると、活動が低下します。 風邪やインフルエンザの原因となるウイルス 乾燥した状態で活発に動きます。 湿度が 水分

脳卒中や心筋梗塞の予防になります。 りないと脳卒中や心筋梗塞を発症しやすくなり 冬場は、気温が下がり血圧が上昇し、 がドロドロに ます。冬場に、水分摂取が少なくなると、血 になり、 血管が 詰まりやすくなり 水分が足 液

思いますが、 冬場も意識して、 忘年会、 新年会で、 ことがありましたら 水分も一 1•5 緒に取りまし お酒を飲む機会も多くなると ℓは水分を取りましょう。